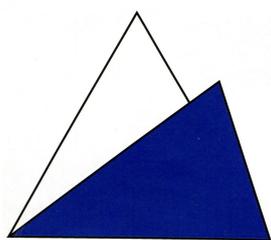


会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2020年 11月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2020年 11月1日発行 通巻331号

うつさない

みんなで守って

うつらない

1 1月号目次

・ 目 次	2
・ 10月理事会報告	3
・ 事故防止交流集会案内	5
・ ハイキング委員会報告	6
・ 山行報告・岳人あびこ	7
・ 山行報告・山の会らんたん	10
・ 10月・11月予定表	14

表 紙 説 明

ピサンピークの登山基地、ピサンの集落はダッタン蕎麦（赤花）の産地です。
この辺りの蕎麦は良質で高値で売れます。

ネーパルでは色々な食べ方があるようですが、日本の蕎麦がきが一般的です。
蕎麦粉とお湯があれば直ぐに食べられるので、歩いて旅する時の食糧として
携帯に便利です。

ヒマラヤ蜂蜜をタップリつけたクレープはとても美味しいです。

カトマンズやポカラ等では、日本流の蕎麦屋も多くなっています。

私の定宿では、長野県で修業した職人が打ち立ての蕎麦を食べさせてくれます。

写真は、2006年8月ピサンピークBCからの帰り道の蕎麦畑です。

——編集者——

10月理事会報告

10月の定例理事会を実施しましたので、下記の通り報告します。

今年も後2か月となり、県連盟も次年度活動を考える時期になりました。

コロナウイルスも増加傾向にあり、予断を許さない状況です。コロナ対策を万全にして晩秋の楽しい山行を無事故でお願いします。

記

- 1、実施日 2020年10月15日（木）19時より
- 2、実施場所 船橋市西部公民館
- 3、出席会 まつど遠足クラブ1年さくら組み、まつど山翠会、ふわくハイキングサークル、かがりび山の会、山の会「岳樺クラブ」、東葛山の会
千葉民医連山を歩こう会、松戸山の会、ちば山の会
千葉こまくさハイキングクラブ、市川山の会（参加12会・欠席5会）
出席役員 広木会長、小林会計担当、菅井自然保護委員長、伊東教育遭難委員長
田中ハイキング委員長
- 4、議題 委員会報告
 - 1、教育遭難委員会
 - ・事故防止交流集会（11月7日）、余裕があります。申し込みをお願いします。
 - 2、ハイキング委員会
 - ・房総ロングハイク、七里川温泉泊での実施はコロナの影響で中止する。代案として、外房線浪花駅から御宿までの海岸に沿ったハイキングコースでの実施を検討中、11月8日（日）下見を実施する。
 - 3、組織委員会 11月20日（火）18時県連事務所で実施予定。
 - ・検討議題、コロナ禍における県連各会の活動状況を把握し今後の対応等の検討。
 - 4、ふれあいハイク 10月4日（日）実行委員会を実施した。
 - ・実施日：2021年5月23日（日） 決定
 - ・場所：鴨川市大山千枚田（予定）11月1日（日）下見実施し決定する。
 - ・参加者：障害者、会員の知人・友人からの参加推薦をお願いします。
サポーター、会員以外から募集する
 - 5、ホームページ部 県連HPに「山筋ゴーゴー体操」のDVDをアップした。
 - ・パソコン、スマホにダウンロードして身近に置いて実施して下さい。
 - 6、交流山行について
 - ・参加希望者は、参加会でまとめてかがりび山の会・伊東氏まで申し込みをする。
11月15日（日）筑波山裏筑波コース（山行管理・計画書は各会で実施）
 - 7、労山カレンダーについて
 - ・各会より直接全国事務局に申し込む、同時に羽鳥理事にも連絡の事、
 - ・料金は、11月、12月理事会に持参か、振り込む事、（広木会長まとめる）
 - ・評判の悪かった、週始まり曜日が月曜の件は改正されていません。（残念）
 - 8、事務所プリンターが故障修理中で使用できません。

紙つまり時に、無理に引っ張り出したらしい？ 部品が破損したとの事です。

※ 意見交換 「コロナ自粛時の会活動」について

コロナ自粛期間中の山行・会活動について意見交換を実施しました。

◆ 東葛山の会

- ・ 定例会は毎月2回実施していたが1回にして実施している。広い部屋の確保に苦労している。
- ・ 会山行は、10月まで実施しなかったが、11月から再開する。
- ・ 個人山行は、マイカーを利用し日帰りを実施したケースが大半であった。
- ・ g o - t oを利用して東北の山に3組ほど行った。忘年山行を日帰りバス利用で計画中。

◆ 松戸山の会

- ・ 個人山行を実施。参加者募集はHPで実施した。得意でない人には厳しかった。

◆ まつど遠足クラブ1年さくら組

- ・ 4月～8月は山行自粛、9月より開始した。
- ・ 東北の山に、自家用車で個人山行、JRで3泊4日。

◆ 千葉こまくさハイキングクラブ

- ・ 会山行、3月から中止、7月より再開。個人山行、自粛解除後実施。
- ・ 留意事項、山行再開は山岳4団体声明ガイドラインに沿って実施。
- ・ 原則5名以下で実施、参加者の制限（最大15名程度）を行う。

◆ かがりび山の会

- ・ 4月～5月山行自粛し、個人山行は6月から再開、ほとんど日帰り。9月から会山行を日帰り再開。自家用車を利用。
- ・ 例会は4～6月中止、7月から再開。運営委員会はリモート（LINE）で実施。

◆ 市川山の会

- ・ 8月下旬会山行、大型バス定員の半分で実施。マスク着用、体温測定、手指消毒、マイクを回さない、歌・大声は自粛、おすそ分けをしない等のコロナ対策を実施。
- ・ 大型バスの料金は、中型バス料金に比べて思っていた程ではなかった。

◆ ちば山の会

- ・ 8月から山行実施、自家用車利用、単独テント泊、マスク使用等コロナ対策実施
- ・ 恒例行事の新人歓迎山行を、土合山の家で実施した。

◆ ふわくハイキングサークル

- ・ 近場の房総の山を中心に実施、
- ・ 今年の台風15号の被害による登山道の荒廃は放置されている。登山道復旧作業をコロナ自粛中ではあるが個人で継続して実施。

◆ 山の会「岳樺クラブ」

- ・ 自家用車利用でクライミングを中心に実施。山行中は密になる事はない。

◆ 千葉民医連山を歩こう会

- ・ 医療職場の会なので、コロナ対応で仕事が忙しくて山行は全く出来ない。

報告者 広木 国昭

2021年労山カレンダーの購入申し込みを、早めにお願ひします。

会でまとめて、全国連盟事務局へ申し込み、同時に羽鳥理事にも連絡をして下さい。

2020年度 第2回ハイキング委員会実施 報告

ハイキング委員長 田中 康男

- ◆ 実施日 2020年10月13日 県連事務所
- ◆ 参加者 寺崎 桑原 羽鳥 深草 金井 田中
- ◆ 議題

1、房総ロングハイキングは中止する。

- ① 宿泊は三密になるので出来ない、又 バス料金は見積もり料金になる
- ② 代案として
 - ・日帰りで実施
 - ・外房線 波花駅から岩船地藏→ひょうたん池から山道→御宿まで
 - ・各会4～5名以内として各会で計画書を提出
 - ・詳細は下見の後に決定
 - ・下見実施 11/8(日)波花駅 10時04分集合実施

2、ふれあいハイキングについて

- ① 2021年5月30日(日)予定
- ② 実行委員会に2回出席
- ③ 場所 大山千枚田を検討中(11月1日下見予定)
- ④ 労山会員の知人、友人の身障者、サポーターの参加も募る
- ⑤ バスの乗車人数 参加費など 詰めが必要

3、来年度のウイークディ山行について

- ・コロナで先が読めませんが 予定は6月10日(木)
- ・コロナ次第でバス料金が高くなり、参加にも影響する

4、その他

- ① ちばニュースのリレーエッセイ掲載を引き続き実施(ハイキング委員)
- ② 投稿順番

10月田中 11月松宮 12月寺崎 1月磯部 2月八巻 3月桑原 4月羽鳥
5月深草 6月金井 7月根本 8月 9月 未定

次回委員会 12月8日 18:00より 県連事務所

県連ハイキング委員 募集案内

委員会は、ハイキング担当理事と会選出のハイキング委員で活動しています。

活動の中心は、房総ロングハイク・ウイークデー山行の計画実施です。

委員会は月に1回、県連事務所で実施しています。毎回の参加でなく都合のよい時間の参加で結構です。気軽に参加して下さい。

- ◆ 問い合わせ・連絡先:ハイキング委員長 田中 康男(DZB05434@nifty.ne.jp)

山行報告 日光白根山

岳人あびこ 矢野 朝水

1日目

2020. 10. 2 (金)。6:32 天王台、6:52 東武柏。東武野田線は霧が深い。霧にかすむ町や田んぼ。春日部、南栗橋を経て日光へ。

朝霧や幽かに浮かぶ野の灯り

霧が晴れてくる。青空が広がる。朝日に輝く稽田、金色の稲田、利根川の長堤には曼殊沙華。

9:18 東武日光駅着。バスで奥日光湯元温泉に向かう。日光の町は人が少ない。

山の端へ続く黄金の稲田かな 朝もやの利根の長堤曼殊沙華

いろは坂はまだ紅葉せず。10:29 中禅寺湖温泉着。爽やか。観光客の姿は見えない。10:35 中禅寺温泉発、赤沼あたり紅葉色づく。戦場ヶ原を左に見る。湯ノ湖の周囲の山は紅葉始まる。11:13 湯元温泉「かつら荘」着。庭にはかつらの木が黄色に色づく。

初秋や木洩れ日揺れるいろは坂 奥日光湖水をめぐる紅葉山 山荘に色づく桂初黄葉



昼食後、11:55「かつら荘」出発。刈込湖に向かう。小峠を経て刈込湖に下りる。取り巻く山は紅葉が始まる。神秘的な湖だ。

その隣は切込湖。湖岸に降りて写真を撮る。幻想的だ。両湖はつながっている。風が出て寒くなる。帰路はコケの多い急坂を登る。洞窟の奥にヒカリゴケを発見。

群青の湖水に映る紅葉山



15:05 小峠で小休止。笹の繁る峠は秋の風。湯元温泉の源泉に降りる。湯煙、硫黄の臭い。ススキが揺れる。湯ノ湖の湖岸を散策する。ナナカマドの赤い実。紅葉。

すすき揺れ湯煙のぼる奥日光 暮れなずむ湖畔の宿りななかまど

16:40「かつら荘」着。白濁の硫黄の臭いのする熱めの温泉に浸かる。

18:00 夕食。21:00 就寝。

2日目

6:15~6:45 朝「かつら荘」の周りを散策する。「温泉寺」の境内に狸を発見。睨みつけるようなしぐさをして逃げない。寺の裏には鹿が2頭。これも逃げない。湯ノ湖の湖畔を巡る。紅葉は始まっているが、まだ全山紅葉とまではいかない。

朝まだきじつと我見る鹿二頭

朝食後8:30バスに乗り、日光白根ロープウェイ山麓駅に向かう。金精道路を登る。左右の山は黄葉が色づく。湯ノ湖が眼下に見え、男体山が聳える。菅沼を経て9:07ロープウェイ山麓駅到着。ロープウェイに乗り9:30山頂駅到着。写真撮影後白根山山頂に向かう



息きらし目指す山頂薄黄

黄葉の森を抜け、火山礫や岩石の急な登山道を登る。風が出てきたので雨具を羽織る。火山礫の道は滑り易い。山頂はゴツゴツした巖だ。登山客が多い。コロナで自粛を余儀なくされていたことの反動だろうか。

12:15 奥白根山山頂。登山客が多く、山頂にたどり着くのに待たされる。山頂からの眺めは抜群。眼下に群青の五色沼が見える。山頂を下り岩場で昼食。下山する。

秋風の吹き寄す巖白根山 山頂に笑顔あふれる秋の山



黄葉の林を下り、13:15 五色沼に到着。取り囲む山は紅葉、黄葉。奥白根山が聳える。五色沼で小休止の後、急な山を登る。尾根に出る。眼下に五色沼、眼前に奥白根山。

深山の湖水に浮かぶ紅葉山



火山礫混じりの急な坂を登ると 14:58「前白根山」(2373m) に到着。ここからは前方に男体山などの奥日光の山々、左には遠く東北の山並みを望む。「奥白根山」に劣らず眺望が良い。

秋雲に浮かぶ山並み奥日光



「前白根山」からの下山は急で長い。一番の難所だ。怪我をしないよう慎重に下りる。急坂を下りるとスキー場。鹿の群れが数十頭もいる。ピーと鳴く声は侘しい。スキー場は至るところ鹿の糞。薄暗くなる。17:35「かつら荘」到着。温泉に入る。バスの時間は過ぎていたのでジャンボタクシーを呼ぶ。

奥日光ピーと鹿鳴く夕まぐれ 白濁の熱めの温泉秋の暮

19:11 東武日光駅着。下今市で特急に乘換え春日部、柏を経て 22:04 天王台到着。



天候に恵まれ、紅葉が始まった奥日光の山々を楽しむことができた。

ただ、老いの身にはやや厳しい山行で・・・特に、前白根山からの下り・・・皆さんについて行くのが精いっぱいだった。

ご迷惑をおかけしました。

会山行報告

山の会 らんたん

2020年8月9日(日)8/8に予定されていた「西沢溪谷」が大雨の影響で遊歩道が崩落し通行止めになっているとの事で中止になり、有志5人で「棒の嶺」に行ってきました。実はこの「棒の嶺」も先週、天候不良で中止になった経緯があります。そこで参加希望者だった人達にリベンジ山行を伝えたところ、私を含む5人の方々が参加をされました。

アルプスや立山等登山者に憧れの山々の山小屋が、コロナの影響で休業中であつたり人数制限していたりして、山好きの多くの人々はそこを諦め、近場の山に遊びに来ているようで、棒の嶺も多くのハイカーで賑わっていました。

特に私達が選んだ沢コースは夏場の人気度が高いのか？沢山の老若男女が歩いていました。家族連れ、夫婦連れ、女性同士、高齢のハイキングクラブの面々等々多彩な顔触れで、この山の人気度が凄くわかりました。時節柄、蜜を避け又距離を取りながら歩き、そして休憩をしました。マスク着用で歩いている人も数人いました。まさしく、この夏を象徴しているなと改めて感じました。

◆工程

柏 IC(6:50)＝関越道～圏央道～日高狭山日高 IC＝さわらびの湯駐車場(8:35)
さわらびの湯駐車場(8:52)－有馬ダム－白谷登山口(9:20)－藤掛の滝(9:50/10:00)－沢登り－沢終了(10:40)－林道出合(10:50/11:00)－岩茸石(11:25/11:30)－権次入峠(11:55/12:05)－棒の嶺(12:20/12:55)－権次入峠(13:10)－岩茸石(13:30/13:40)－さわらびの湯駐車場(15:30/15:45)＝柏 IC(18:20)＝各自宅



(8:52) 出発

さわらびの湯駐車場は
満杯状態

有馬ダム目指し車道を
歩く



名栗湖端にある有馬ダム

有馬ダム横の周回道路を歩き白谷
登山口へ

結構頻繁にマイカーが通る



(9:20) 白谷登山口到着

沢沿いの道を歩くがこの辺は

まだ、沢は
かなり下の方を流れている。
みんなの足取りはまだ軽快。



(9:50)

藤掛の滝に到着

ここから沢歩きが始まる。
休憩し、沢歩きに備える。
Nさん、しきりに地図を確認。



始まりました。沢歩き！

えっ〜、沢沿いを歩くと思っていた
のに〜・・・



沢歩き開始後 20 分過ぎ、ちよつ
と休憩, 沢歩きの大体中間地点。
どんどんと多くのハイカーが抜い
ていく。

さあ〜、また歩きましょう。
冷たい空気が体に気持ちいい！
Gさん足首まで冷やしてしまった



この急な鎖場を抜ければ沢歩きは終了。
でも、ちょっとした渋滞現象。

鎖場途中から下を見ると、
ぞくぞくと、ハイカーが歩いてくる。



楽しかった沢歩きも終了。ちょっと物足りない気分かも？

林道出合のベンチで小休止後、5～7分程度急坂を登り詰め なだらかな道を岩茸石へ。
殆どのハイカーは林道出合のベンチで休憩していた。



(11:25)
岩茸石到着 裏から登り写真パチリ。
ここから、木の根が混じった急坂を25分登り権次入峠へ。
ふ～っ、疲れる～。足元も少し重くなった？
でも、年齢考えるとみんな強いな～。



(11:05)
権次入峠到着。
疲れた身体に暫しの休みを与え、あと距離500m。
70mの高低差を登り切れば「棒の嶺」頂上。
みんなの顔も、にこやかになっています！



(12:20)

棒の嶺頂上到着！

空は少し霞んでいて遠望はきかないが、うっすらと武甲山も見えた。沢山のハイカーが昼食を摂っている私達も写真撮影後、ゆっくりと昼食タイム。



(13:30)

12:55 頂上を出発し、権次入峠を素通りし岩茸石で休憩
Nさんは休憩の度に地図を確認。すごいなあ。
私はまた石に登ろうかと思っているのに・・・



岩茸石からは「池の平尾根」を歩き駐車場へと向かう。

暫くはなだらかな歩きやすい道であったが、途中から、平尾根の名前とは真逆で木の根の張り出した急坂。こういう道は根を足に引っ掛けないように注意して歩くので実に疲れる。この急坂が結構長い感じ。



下から見ると、こんな感じ。
全く酷い道だ。
でも怪我もなく無事下山。
駐車場にはまだ多くの車が残っていた。

「棒の嶺」には以前にも登った記憶がありますが、今回のコースは初めてでした。同行の参加者も同じだったようで、夏にふさわしい、いいコースだと感じました。コロナの影響を受けず、静かな山歩きができると考えていましたが、多くのハイカーのみなさんも思いは同じだったようでした。

みなさん、夏にしかできない、沢歩きを十分に楽しんでいるようでした。

山行中は、いつもながらの女性陣の温かいおもてなしに感謝しっぱなしでした。

記：F

県連予定表

11月		会議・イベント
日付	曜日	
1	日	
2	月	
3	火	文化の日
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	事故防止交流集会 県スポーツセンター
8	日	
9	月	役員会 19:00~ @県連事務所
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	理事会 19:00~ @船橋西部公民館
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	教遭委員会 19:00~ @県連事務所

12月		会議・イベント
日付	曜日	
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	役員会 19:00~ @県連事務所
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	理事会 19:00~ @船橋西部公民館
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	教遭委員会 19:00~ @県連事務所
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	大晦日！来年もいいことがありますように！

事故発生時の連絡先

- ◎事故一報は事故発生後一か月以内に！ 県連教育遭対委員会
- ◎全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはメール：itou2385@yahoo.co.jp（伊東）
ファクス： 043-271-4704（岡田）
- 全国連盟事務局**
 メール：jwaf@jwaf.jp
 ファクス： 03-3235-4324

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509 （ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509）
 千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭 (danphiro@jcom.zaq.ne.jp)

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail：rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP：<https://www.cwaf.jp>